



令和7年7月18日(金)発行

府中市立府中第九小学校

校長 日野 正宏



1 学期最終号

相手の目を見て身を守る

副校長 阿部 隆次

明日から44日間の長い夏休みが始まります。この一週間、校内には夏休みが到来することへの期待が渦巻き、耳に入ってくる子供同士の会話や、私に話してくれる話題の中から、夏休みを楽しみにする気持ちが伝わってきました。1学期間の学校生活を通して、九小の子供たちは努力を重ね、成長を続けて、遅くなりました。そんな子供たちが充実した楽しい夏休みを過ごすことを、心の底から願っています。

一方、日本全体でみると毎年、夏休み中には多くの事故が発生しています。様々な事故がありますが、特に注意すべきは交通事故です。警視庁の発表によると、令和6年に都内で発生した交通人身事故のうち、小学生が被害者となった事故は1,003件、しかもそのうち2名は命を落とすという痛ましい事故だったそうです。学校で生活をする多くの小学生たちにとって、夏休みは街の中で活動することが増えますので、交通事故にはいつも以上の注意が必要です。統計によると、学年が下がれば下がるほど、歩行中に交通事故に遭う割合が増え、1年生では7割近くが歩行中の交通事故でけがをしています。理不尽なことですが、これは交通ルールを守っていても、被害に遭うことが少なからずあることを示しています。

私は毎日、北府中駅を使って通勤しています。府中刑務所の堀沿いを10分間、ただ歩いているのも退屈なので、ある日府中街道を走る対向車のドライバーの様子を観察することにしました。6時台であっても府中街道の交通量はかなりのもので、府中駅方面に向けてたくさんの車が走っていきます。よくよく見ていると20台に1台位の割合で、ドライバーの目線が前ではなく、手元に落ちていることに気づきました。信号がなく、横断歩道も交差点もない直線道路ですので、交通事故のリスクは低いのですが、前を見ずに時速40キロメートル以上で自動車を走らせるのはとても危険な行為です。まして同じ地域で生活する交通弱者の小学生にとって、そのような行為は迷惑でしかありません。カーナビか、スマホか、あるいはテレビかはわかりませんが、こうした「ながら運転」を起因とした事故のために命を落としたり、治らないけがをしたりする人が少なからずいることを、私たちも肝に銘じておかななくてはなりません。

またオートバイに乗ることが私の唯一の趣味なのですが、街を走っておりますと、時々変な動きをする自動車を見かけます。具体的には、信号が青になったのに発進しない、前の車が進んでいるのに前の車に付いて行けない、というようなケースです。運転席を覗くと、ドライバーが手元に目線を落としていたり、ひどい場合ですとハンドルの上にマンガ雑誌を置いたりしているケースすらあります。残念ですが、こうしたドライバーが一定の割合でいることを前提に、子供たちに交通安全について教えていくしかないのだと思います。

先日、警視庁府中警察署交通課から警察官が来校して、リモートの画面越しに児童に向けて交通安全に関するメッセージを伝えてくれました。やはり交通事故を防ぐためには子供たち自身の力で、自分の身を守ろうとすることが大切だという内容でした。例え信号が青であっても、渡る前には自動車が停車していることを確認する、あるいはドライバーの目を見て、こちらに気付いているかを確認する。交差点では絶対に飛び出さない。これは「歩行者優先」という道路交通法の内容には反する内容です。しかし例え筋の通らない話ではあったとしても、きちんとルールを守れない大人から子供たちの命を守るためには、他に方法がありません。かけがえのない命が失われることがないように、私たち大人の責任として子供たちに「**事故に遭わないために、多少の不便は我慢なさい**」と伝えることが大切だと思います。

どうぞ皆様も安全で楽しい夏休みをお過ごしください。またのお目通りを楽しみにしております。

【府中市職場体験活動】中学生が九小へやってきた！

副校長 阿部 隆次

6月中旬から下旬にかけて、市内にある府中第一中学校と府中第四中学校の2年生が、職場体験でやってきました。職場体験とは、府中市内の全中学校の2年生が、総合的な学習の時間を使って行う学習活動のことです。事前学習、体験、事後学習という流れで、それぞれの希望の職種を体験し、発表活動を行います。本校にやってきた都合9名の生徒さんたちは、はじめは緊張の面持ちではありましたが、明るくて素直な九小生と関わるうちにすっかりと打ち解けていきました。そして学校ではどのようにして授業を行っているのか、そのためには何が必要なのかについて体験し、職業としての面白さと同時におもしろさをも知ってもらえたようでした。ふたば学級で梅ジュースをつくるために校庭の梅の実をとったり、児童の回答にまるつけをしたり、一緒に工作をしたり、読み聞かせをしたり…あっという間の3日間でしたが、子供たちも中学生との交流を楽しみ、中には



将来に向けたイメージづくりができた子もいたようです。職場体験を終えた中学生たちからは、自分の小学生時代を振り返って多くの配慮がされていたことへの驚きや、九小の児童の素直さ、そして教員という職業の面白さについてコメントが聞かれ、とても実りの多い職場体験となりました。今、府中九小に通っている児童の皆さんも中学2年生になると、街のあちらこちらで大活躍することになります。そんな日が来るのが待ち遠しいですね。

校内研究授業を実施しました

研究推進委員会委員長 A H

6月25日(水)に、今年度1回目の研究授業を行いました。今回の研究授業では、通常の学級の5年生とふたば学級の5年生が合同で理科「魚のたんじょう」の学習を行い、メダカの雌雄の見分け方について考えました。普段からメダカには興味をもっている5年生たちですので、どの班も目の前のメダカをじっくり観察し、特徴を見いだそうと頑張っていました。本校は、一昨年度まで人権教育推進校としての研究を深めてきました。そしてそれを受けて昨年度から「みんなで創る学びの輪」というテーマの基で校内研究を進めてきました。今年度は特に、ふたば学級と通常の学級の児童との交流の充実を図り、より深い学びに向けた教育実践を行っています。授業



だけでなくフレンド学級、交流給食など、学校生活の中で多様な交流を行い、九小の子供たち「みんな」の成長につなげていきたいと考えています。研究授業の後、全教職員で研究協議会を行いました。講師を務めていただきました明星大学教育学部の森下由規子教授からも、チャレンジングな授業であったこと、そして研究テーマに合致した内容だった旨をお褒めいただきました。より良い授業実践に向けて、今後も研究を更に深めていきます。

【第一回】スクールコミュニティ協議会を開催しました

副校長 阿部 隆次

6月20日に今年度第一回のスクールコミュニティ協議会を開催しました。PTAの本部役員さんや地域の皆様に委員を務めていただいておりますが、今年度は新たに都立府中高校の園田校長先生、府中第一中学校の山本校長先生を委員としてお迎えし、より広い視点から学校経営についての御意見をいただけることとなりました。はじめに全学級の授業の様子を委員の皆様にご覧いただき、次に



協議となりました。校長室で行った協議会では、今年度の学校経営方針や今年度の予定、児童の様子等について学校側から報告をしました。熱中症対策を盛り込んだ教育課程やデジタル教科書の活動等について委員の皆様にご説明した後で、委員の皆様から九小の児童の様子や学習指導、安全指導、地域との連携について多くのお声をいただき、温かい地域に支えられる本校らしい協議会となりました。皆様にご覧いただき、次にご意見を基に、より良い学校経営につなげてまいります。

【6年生】小学校生活最後の社会科・理科見学に

第6学年主任 H R

7月14日に、6年生は社会科・理科見学に行ってきました。行先は国会議事堂と国立科学技術館です。まず始めに国会議事堂に行き、参議院を見学しました。参議院選挙の投票日目前ということもあり、6年生たちの関心も高かったようです。大正時代につくられ、大切にされてきた国会議事堂を実際に見て、赤いカーペットの上を歩き、大理石の壁に手で触れて、日本の政治の中心に文字通り触れる経験でした。またそのあとで参議院体験プログラムを受講しました。他校の6年生と一緒に模擬



委員会を開き、最後に模擬採決を行って、法案が成立する仕組みを体験しました。次に国立科学技術館に行ってお弁当をいただいた後、館内の見学をしました。理科や社会科で学習をしたことが実際に体験できるコーナーがあちらこちらにあり、予定していた70分はあっという間に過ぎていきました。展示は毎年少しずつグレードアップしているそうですが、環境保護に関する展示が多



かったようです。子供たちには自動車やオートバイのシミュレーターのような体験型のコーナーが人気でした。3年生の市内見学、4年生の清掃工場見学に5年生の工場見学と続いてきた社会科見学ですが、これが最後になります。今回の成果と課題は、10月に予定している日光移動教室に生かしてしてくれることと期待しています。

【4年生】社会科・理科見学に行ってきました

第4学年担任 N K

待ちに待った社会理科見学。4年生は府中郷土の森にありますプラネタリウムの見学と、府中市から出される全ての可燃ごみが焼却処分されているクリーンセンター多摩川を見学して、貴重な体験をしました。プラネタリウムではこれから理科で学習する星や月の動き方を学びました。大きなプラネタリウムに映し

出される星空を観て、大興奮の4年生。星座の世界について楽しみながら学習しました。またクリーンセンター多摩川では、スタッフの方の話を聞きながら一生懸命メモを取り、更に深堀をするような質問を繰り返して、実りの多い見学にすることができました。1学期を通してさらに成長した4年生たちが、校外学習でもしっかりと見学する姿を見ることができて、担任として嬉しく思います。



夏季休業期間中の学校態勢について

副校長 阿部 隆次

いよいよ44日間の夏休みが始まります。本校生活指導部が発行しております「夏休みの過ごし方」をよくお読みいただき、安全で有意義な夏休みの過ごし方について話題にいただければ安心です。また夏季休業期間中は、**8月12日(火)から15日(金)の学校閉庁日**以外の平日に日直の職員がおりますので、何かご用事があるようでしたらご連絡ください。もしも土曜日、日曜日、祝日、学校閉庁日に緊急の連絡がありましたら、府中市役所の代表電話 **042-364-4111** までご連絡をお願いいたします。

7月下旬から9月上旬の主な予定

月	日	曜日	予定	月	日	曜日	予定	月	日	曜日	予定
7月	20	日		8月	5	火		8月	21	木	
	21	月	海の日		6	水			22	金	
	22	火	夏季休業日開始 個人面談		7	木			23	土	
	23	水	個人面談		8	金			24	日	
	24	木	個人面談		9	土			25	月	
	25	金	個人面談		10	日			26	火	
	26	土			11	月	山の日		27	水	
	27	日			12	火	学校閉庁日		28	木	
	28	月	個人面談		13	水	学校閉庁日		29	金	
	29	火	個人面談		14	木	学校閉庁日		30	土	
	30	水	個人面談		15	金	学校閉庁日		31	日	
31	木	個人面談予備日	16		土		9月	1	月	始業式 午前中4時間授業 ※集団登校はありません	
8月	1	金			17	日			2	火	あんぜんの日 給食開始 発育測定(2,3年生)
	2	土			18	月			3	水	発育測定(4,5年生、ふたば) 全学年5時間授業
	3	日			19	火			4	木	発育測定(1,6年生)
	4	月			20	水			5	金	委員会活動 避難訓練 特別支援教室ひばり指導開始

- ・土曜日、日曜日、祝日、学校閉庁日以外は、夏季休業中も職員がおります。
- ・日直の勤務時間は8時15分から16時45分までです。
- ・閉庁日等、緊急の連絡がある場合は、府中市役所代表電話までご連絡ください。→ 042-364-4111
- ・今年度より集団登校は1学期のみとなりましたので、2学期は実施しません。

☆お知らせ☆

現在、産休を取得中のIM教諭ですが、7月4日に無事男児を出産いたしました。